

令和6年度（2024年度）くまし防災の日「引渡し訓練」実施計画

保健安全部 令和6年10月

1 目的

大規模災害発生時における、児童生徒の保護者への引き渡しに完了までの手順や動きを確認する。

2 日時

令和6年10月18日（金）14:00～15:00

3 災害設定

- ・震度5弱の地震発生。続けて津波警報が発令。豊川小学校に避難後、津波警報が解除。の恐れはないため
- ・建物被害がないことを確認後学校に戻り、保護者への引渡しを実施する。

4 引渡し場所

本校体育館 （保護者駐車場：運動場）

5 実施手順

予定時間	活動内容	動き	担当
13:30	公開授業 (防災教育) 下校準備	・学部、クラス単位で児童生徒の実態に合わせて実施。	担任
14:00	訓練開始	・本部（校長）引き渡しを決定 ・本部（教頭）は、業務分担に基づき、係に指示する ○保護者連絡 電話（担任）、★<u>すぐーる送信（教頭）</u>、HP（生活情報部）。 ○車及び保護者誘導係（寄宿舎職員） ○案内板設置（事務部）★今回は事前に準備 ○引渡し場所での案内（事務部）★今回は事前に準備 ・事務部放送 「ただいまから引き渡し訓練を実施します。児童生徒の皆さんは、帰りの用意をして体育館に集合してください。」	本部 寄宿舎 事務部
	校内放送		
	児童生徒 移動	・自宅生は、帰宅準備をして下足（雨具）を持ち、体育館に集合する。★今回は防災袋は持ち出さない。 ・寄宿舎生は、体育館に向かう途中、それぞれの棟の入口にて、寄宿舎職員より荷物、下足（雨具）を受け取り、体育館に集合する。※移動支援が必要な場合、原則として担任が行う。	担任 寄宿舎担当
	引渡し準備 ★今回は事前に準備	・会場設営：引渡し場所に目印と机を設置し、引渡し一覧表を掲示する（学部主事） ・案内板設置：昇降口前に設置する（事務部） ・保護者連絡：すぐーる送信準備 ・誘導準備：誘導棒、トランシーバ、ビブス、拡声器などを用意して配置場所へ移動、北門の解錠をする（寄宿舎職員）。	学部主事 事務部 教頭 寄宿舎職員
	体育館集合	・各学部毎に集合し、人員確認及び報告をする。 ② 学部主事は、児童生徒名簿を準備し、引渡し確認表を担任へ渡す。 ②担任は、児童生徒の人員確認及び報告をする（担任→学部主事→本部）。 ③ 学部主事は、児童生徒へ引渡し方法を説明する。	学部主事 担任 学部主事
	引渡し開始	・教頭は、引渡し訓練開始を保護者へ送信（すぐーる）する。 「引き渡し訓練を開始します。 - 震度5弱の地震がありました。津波の危険はありません。児童生徒は全員無事で体育館に避難しています。学校にてお引	教頭

15:00		き取りをお願いします。駐車場は運動場です。昇降口から、下足（雨具）を持って体育館へお入りください。なお、体育館では誘導係の指示に従って行動をお願いします。」	
	不参加児童生徒の下校	・引渡し訓練に参加しない児童生徒は、下校する。14:10	担任
	引渡し	・教頭は、本部と連絡をとりつつ、引渡しを指揮する。各学部の引渡し状況を確認し、引渡し一覧表に記入する。	教頭
	不参加児童生徒の下校	・案内係は、体育館入口にて保護者へ各学部の引渡し場所を示す。混雑時には体育館入口に保護者を並べ、入室を制限する。	案内係
	引渡し	・保護者は、該当する学部の引渡し場所に並ぶ。 ・学部主事は、児童生徒の名前を聞き、担任と児童生徒を呼ぶ。引渡し状況を把握し、児童生徒名簿に記入する。 ・保護者は、身分証もしくは本校で事前に発行した引取り者カード等で身元確認を行い、引渡し確認表に必要事項を記入する。※今回は、実際の引取り者の署名のみ記入する。 ・担任は、引取り者の身元を確認し、引渡し確認表に署名をもらう。時刻と自分の署名、連絡先を記入する。児童生徒を引渡し、出口を示す。必要に応じて移動支援を行う。 ・保護者は、児童生徒を引取りし、そのまま下校する。	保護者 学部主事 担任
	引渡し完了	・引渡しが完了した学部は教頭に報告する。 ・教頭は、本部に報告する。	学部主事 教頭

6 事前指導及び事後指導

- ・各クラスで、緊急時・避難時の心構え、諸注意、避難経路の確認等、事前指導を行う。